

時間をかけても反応なし

いいね0、コメント0

投稿が流れて消える感覚
言葉が透明になる夜

誰にも見られていない不安
また読まれなかった感覚

それでも書く手は止まらない

原因は内容不足ではない

核心のボトルネック

原因は最初の一行

- 封筒が開かれていない状態
- 丁寧な投稿でも通過される
- 読む理由が先がない

読者の指が止まらない
入口設計の欠落

その常識を、捨てる。

- × ちゃんと書けば読まれる
- × 丁寧なら伝わる
- × 真面目なら届く
- × 自分の話から入っていい
- × 考えの共有で十分

その前提のままでは流れる

最初に必要なのは「読者の利益」

一行目で判断される

読者の頭の中の問い

「これを読む意味はあるか」
「自分の悩みに関係あるか」

- ・感情に触れる一言
- ・自分目線ではなく読者起点

一行目が投稿の入口

景色が変わる瞬間

内容を全部変える必要はない
書き出しだけで景色が変わる

- 自分語りが共鳴に変わる
- 他人の話が自分の話になる
- 読者の指が止まりやすくなる

初めて反応が返り始める
届いた感覚が生まれる

直す場所は「一行目」だけ

削るべき言葉

今日は、 / 最近は、 / 自分は、

アクションプラン

1. 悩みか感情から始める
2. 読者が口にする言葉を置く
3. 一投稿だけ書き換えて出す

書く前に開くページ

一行目の点検用 CHECK

- ☐ 入口が自分になっていないか
- ☐ 読む理由が先にあるか
- ☐ 感情への接触があるか
- ☐ 指が止まる一文か

止まった時に戻る設計図

今、できること。

- 一人で一行目を整える
 - 過去投稿を一本だけ修正する
 - 反応差分を見比べる
 - 入口だけ先に鍛える
 - 必要なら外から見直す
- 読まれる形に作り替える

今必要な人だけ次へ